

令和6年度  
水戸市こども発達支援センター事業報告書



みとちゃん

令和7年4月

水戸市こども発達支援センター

## 目 次

1	職員構成	P. 1
2	事業内容	P. 1
3	療育指導委員会の活動について	P. 5
	(参考) 発達障害児(就学前)の連携機関	P. 6

## 1 職員構成

### (1) センター

	所長	言語聴覚士	保育士	社会福祉士	事務	巡回訪問指導員	臨床心理士
職員	1	1		1			
会計			5		1	3	2

### (2) 分室

	言語聴覚士	幼稚園教諭	保育士	事務
職員	2	6		
会計			4	3

※会計＝会計年度任用職員

## 2 事業内容

### (1) 発達相談

臨床心理士を配置し、こどもの発達に不安を持つ保護者への相談支援を実施。相談者のニーズに応じ、社会福祉士・言語聴覚士などの専門職も相談支援に対応した。

相談・発達検査とも増加傾向にあり、福祉サービス利用に関する意見書の作成や福祉サービス利用に係る相談及び申請手続きを相談支援として実施した。

また、必要に応じて医療、保健、福祉、教育等関係機関との情報連携を図った。

#### ア 心理士による相談件数

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R 6	79	78	79	90	102	84	126	90	76	83	98	84	1069
R 5	51	55	80	66	76	65	67	65	75	83	81	79	843
R 4	47	48	45	43	27	42	34	51	50	41	49	62	539

#### イ 社会福祉士による相談件数

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R 6	3	4	21	4	7	5	8	22	10	18	2	5	109
R 5	6	11	3	4	1	4	21	13	6	8	9	5	91
R 4	9	20	26	21	18	20	24	28	18	38	29	57	308

#### ウ センター利用者総数

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R 6	183	188	256	267	231	243	334	305	318	322	340	246	3,233
R 5	186	228	282	273	247	250	338	316	301	310	329	301	3,361
R 4	157	209	265	193	144	225	271	279	280	298	322	322	2,965

### (2) 療育指導（個別・グループ）

保育士を配置し、こどもの発達に心配がある保護者と児童を対象に、親子通所による療育指導を実施。また、児童の発達特性や家庭状況に対応するため個別での指導も取り入れた。

ア グループの構成 ※ぱんだとこあらは、在籍児は週1回

- ・ぱんだグループ（3歳児，週2回）…4グループ
- ・こあらグループ（2歳児，週2回）…6グループ
- ・うさぎグループ（1歳児，週1回）…2グループ

イ 通所児実数

年齢 性別	1歳児	2歳児	3歳児	計	割合（%）
男	7	20	12	39	75.0
女	2	9	2	13	25.0
計	9	29	14	52	100.0

ウ 通所児の紹介経路

紹介経路	人数（人）	割合（%）
前年度からの継続	4	7.7
健診・育児相談等	25	48.1
病院	0	0
知人・兄弟姉妹	1	1.9
在籍園（所）・プレ等	3	5.8
インターネット・広報等（自己検索）	19	36.5
計	52	100.0

エ 通所児の進路

進路	人数（人）	割合（%）
在宅	2	3.8
継続通所	7	13.5
保育所（園）	6	11.5
幼稚園	4	7.7
認定こども園	13	25.0
児童発達支援	14	27.0
幼稚園プレ	1	1.9
転出	5	9.6
計	52	100.0

(3) 言語相談・指導

言語相談は、言語発達や発音・吃音等の相談を中心に相談支援を行った。言語指導は、60分を基本とし、一人に対し月1～2回の頻度で実施した。

・利用児延べ人数

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
		R6	相談	10	17	19	22	18	18	20	14	21	20	
	指導	17	6	8	14	13	20	21	28	29	33	30	13	232
R5	相談	20	17	27	15	19	16	20	14	19	13	15	15	210
	指導	31	38	35	32	33	32	50	51	50	53	45	44	494
R4	相談	7	9	18	4	13	21	16	24	18	21	12	21	184
	指導	32	28	39	36	35	42	39	35	42	44	48	55	475

(4) 療育指導教室（幼児のこぼ・こころの教室）

発達や発音等に何らか心配のある4・5歳児を対象とした療育を行っている。

定期的に、分室職員が集まり、研修会を開催している。

また、就学相談会へ参加する通所児の情報提供を行ったり、小学校で通級教室に通う児童の引継ぎを行っている。

・利用延べ人数

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
五軒	発達支援	相談	2	15	7	3	1	1	2	2	0	0	0	2	35
		指導	28	49	87	110	72	123	106	112	120	114	115	121	1157
		面談	0	0	3	4	11	0	1	0	1	1	5	0	26
	言語指導	相談	5	7	6	5	5	4	6	4	4	1	3	2	52
		指導	23	44	38	43	40	41	37	45	51	53	54	45	514
		面談	0	0	1	1	4	2	0	0	0	0	1	0	9
緑岡	発達支援	相談	1	2	3	3	1	6	1	0	1	2	3	0	23
		指導	30	50	39	28	33	51	59	76	76	80	77	87	686
		面談	0	0	12	5	0	1	1	1	0	0	0	0	20
百合が丘	発達支援	相談	1	4	0	4	2	2	5	3	0	0	1	0	22
		指導	36	46	52	74	73	82	91	108	82	89	77	80	890
		面談	0	1	4	9	0	4	3	5	6	1	0	0	33
妻里	発達支援	相談	1	12	9	3	5	1	2	2	1	1	0	2	39
		指導	45	54	70	93	96	111	106	110	106	116	116	125	1148
		面談	0	1	2	2	2	1	1	1	0	1	1	2	14
	言語指導	相談	0	8	5	3	3	0	0	0	4	2	2	1	28
		指導	20	26	37	39	38	27	23	44	30	43	40	44	411
		面談	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	3

(5) 関係機関との情報提供及び連携

ア 医療機関等への紹介

当センターの利用児が医療機関への受診を希望する場合には、情報提供を行った。

イ 子育て支援課母子保健係の健診事後相談への臨床心理士の派遣

母子保健係で実施している健康事後相談に臨床心理士を派遣し、相談対応を行った。

(6) 巡回訪問指導

水戸市在住の児童が在籍する幼稚園・認定こども園及び保育所等からの希望に基づき、水戸市心身障害児療育指導委員会の協力のもと、当該施設を訪問し助言・指導を行った。

・実績

訪問園数(実園数)	60か所
対象児数(実人数)	191人
訪問回数(延べ回数)	157回

	訪問園数(実園数)	対象児数(実人数)	訪問回数(延べ回数)
認定こども園	10	47	38
幼稚園	1	4	2
市立保育所	11	35	28
民間保育園	37	104	87
その他の保育施設	1	1	2
計	60	191	157

(7) 福祉サービス利用に関する相談及び情報発信

ア 障害児福祉サービスの相談・申請

児童発達支援、放課後等デイサービス等の利用に関する相談やサービス申請に係る業務を行った。また、児童発達支援及び放課後等デイサービスの事業所に関する情報発信を行っている。

イ 実績

R6年度申請件数 33件

(8) 講演会、研修会、座談会等の開催

センター利用の保護者のみでなく、広く市民に対して発達障害についての理解を深める事業として、リーフレットの配布を行い、講演会を実施した。

令和6年度の講演会は、2回開催した。

- ・第1回 「水戸市の就学の流れについて」(対象 年中児、年長児の保護者)  
講師 茨城県立内原特別支援学校 特別支援コーディネーター 半田彩子先生  
5月29日(水)実施(16名参加)
- ・第2回 「幼児期の発達障害について」(対象 一般市民)  
講師 茨城県発達障害者支援センターあい 海老原朱美先生、管和佐先生  
11月27日(水)実施(7名参加)

また、親支援プログラムの一つである「ペアレント・トレーニング」講座を、臨床心理士を中心に開催した。通常版(全10回)と幼児版(全5回)を開催した。参加者は、通常版6名、幼児版5名であった。

センターの専門職による座談会をセンターにて実施した。

- ・第1回 「ことばとことばかけ」(対象1・2歳児親子 保育付き)  
講師：言語聴覚士 4月17日(水)午前中に2回実施(10名参加)
- ・第2回 「ことばとことばかけ」(対象1・2歳児親子 保育付き)  
講師：言語聴覚士 6月12日(水)午前中に2回実施(7名参加)
- ・第3回 「落ち着きがない」(対象1・2歳児親子、3・4歳児親子 保育付き)  
講師：臨床心理士 8月21日(水)午前各1回実施(前半3名、後半2名参加)
- ・第4回 「ことばとことばかけ」(対象1・2歳児親子 保育付き)  
講師：言語聴覚士 10月9日(水)午前中に2回実施(6名参加)

- ・第5回 「ほめるコツ」「ことばとことばかけ」(対象1・2歳児親子 保育付き)  
講師：臨床心理士，言語聴覚士 12月26日(木)午前各1回(前半5名，後半3名参加)
- ・第6回 「ことばとことばかけ」(対象1・2歳児親子 保育付き)  
講師：言語聴覚士 2月19日(水)午前2回(8名参加)
- ・第7回 「落ち着きがない」「ほめるコツ」(対象1・2歳児親子 保育付き)  
講師：臨床心理士 3月5日(水)午前各1回(前半3名，後半5名参加)

茨城音楽専門学校の先生を招いて音楽療法を実施している。12回実施し，延べ79組の親子が参加した。

昨年度まで言語聴覚士が担当していた「ことばの相談会」を，今年度は言語聴覚士と臨床心理士と一緒に相談にあたる「発達とことばの相談会」とし，17回(1回3人)実施し，延べ45人が参加した。なかには，センターの療育などにつながったケースもいた。

### 3 療育指導委員会の活動について

#### (1) 概要

水戸市心身障害児療育指導委員会(昭和63年度設置)は，関係機関及び学識経験者から市長が委嘱又は任命する17人の委員で組織し，発達につまずきや遅れ等のある児童やその保護者に対して，個々のニーズに応じて行うセンターの指導方法や援助方針に対して審議等を行うため開催している。また，専門部会委員によるセンター通所児観察や巡回訪問指導を実施している。

#### (2) 通所児観察会

専門部会の委員4名が担当。担当委員が2名ずつ2グループに分かれ，センターに通所している児童のうち，指導に特に困難を要する児童について観察及び担当保育士への指導等を行う。年2回実施。

令和6年度は，9月と1・2月に，2歳児，3歳児で実施。

#### (3) 巡回訪問指導

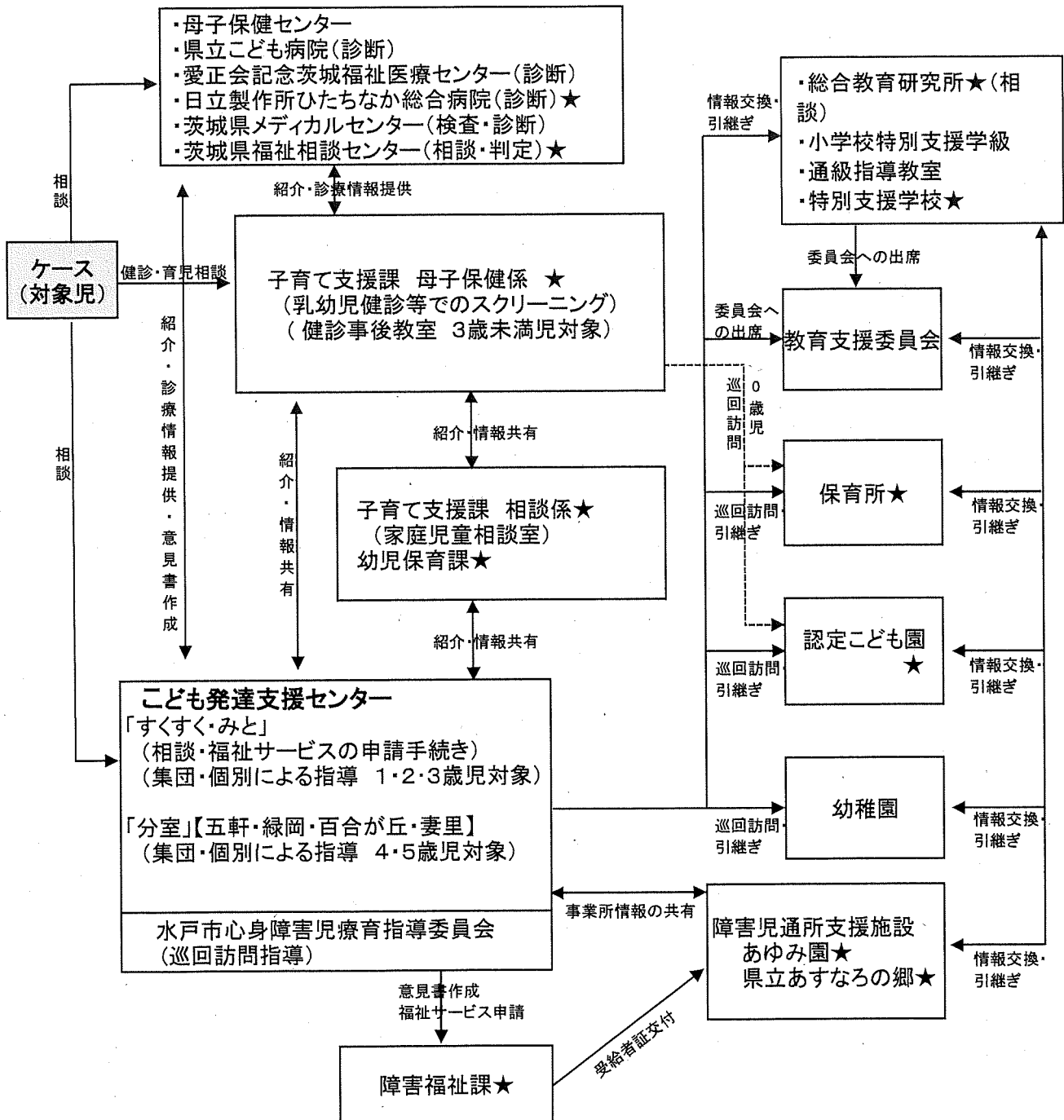
専門部会の委員4名が担当。『2事業内容 (6)巡回訪問指導』のとおり

#### (4) 会議開催

7月に第1回水戸市心身障害児療育指導委員会全体会を，2月に専門部会を開催した。

5・9・2月には巡回訪問指導担当者会議を開催した。

# 発達障害児(就学前)の連携機関



★=水戸市心身障害児療育指導委員会委員の所属先